

「～有東遺跡出土品指定記念～静岡市の名品展」開催中

◆ アピールポイント	● 令和7年3月に静岡市の有形文化財（考古資料）に指定された、有東遺跡（弥生時代中期）の出土品を公開します。 ● 静岡市所有の文化財指定されている考古資料を一挙公開します。<u>展示品はすべて県、もしくは市の指定文化財です。</u>
◆ 日時・期間	令和7年5月30日（金）から7月25日（金）まで 9時～16時30分 ※休館日：土日・祝日 ただし、第1・第3日曜（6月15日・7月6日・7月20日）は開館
◆ 場 所	静岡市埋蔵文化財センター（静岡市清水区横砂東町 33-2）
◆ 内容 など	【展示の概要・目的】 静岡市所有の指定文化財（考古資料）7例すべてを紹介、うち6例について遺物を展示します。指定文化財にはどのようなものがあるのか、どのようなものが指定文化財になるのかを広く知っていただく機会にしたいと考えています。 【展示内容】 ■ 静岡県指定文化財 ・ 清水天王山遺跡（縄文時代晩期） ・ 半兵衛奥古墳（古墳時代後期） ・ 三池平古墳（古墳時代前期） ■ 静岡市指定文化財 ・ 有東遺跡（弥生時代中期） ・ 神明山第4号墳（古墳時代後期） ・ 室ヶ谷古墳群（古墳時代後期） 有東遺跡出土遺物 室ヶ谷4号墳出土環頭大刀 古墳の副葬品（馬具・大刀・玉類など）や、土器、石器などが並びます。
◆ 対象・人数	どなたでも
◆ 参加費等	入場無料
◆ 申込方法等	事前予約不要。直接会場へお越しください。

別紙資料 有 ・ 無

ぜひ取材をお願いします！

【問合せ】 歴史文化課 埋蔵文化財係
 担当 渡井 望月
 電話 （埋蔵文化財センター）
 054-367-9436